



明けましておめでとうございます

副校長 原島 謙一

新しい年を迎え、静かだった校舎に子どもたちの元気な声が響き、再び明るい日常が戻ってきました。この瞬間が、教職員にとっては何よりの喜びであり、今年も子どもたちとともに歩んでいけることを心から楽しみにしています。

年が明けると、気持ちも新たに自分の目標を立てる時期です。本校では、始業式で子どもたちに「目標を持つことの大切さ」について話をしました。目標は、決して大きなものでなくてもかまいません。「毎日元気にあいさつをする」「苦手な教科を少しずつ克服する」「友達の話最後まで聞く」など、自分の成長につながる小さな目標を立てることが重要です。その目標に向かって、努力を積み重ねていく過程こそが、子どもたちの自信となり、成長を促します。

教職員一同、学校の未来をしっかりと見据え、全ての子どもたちがよりよく成長できるよう、引き続き全力でサポートしていきます。特に今年は、子どもたちが自分の目標を達成するために、より多くの学びや経験を提供できるよう、学校全体での取り組みを強化していきます。そのためにも、教職員一人一人が力を合わせ、子どもたち一人一人に寄り添った教育を行っていきます。

もちろん、どんなに努力しても、思うように結果が出ないこともあるでしょう。しかし、失敗を恐れることなく挑戦することが、最も大切だと考えています。できなかったことを悔やむのではなく、その経験をどう活かして次に進むかを考えることで、必ず成長につながります。私たち教職員も、子どもたちに寄り添いながら、その過程を支え、励まし続けます。

今年も、子どもたちが一人一人自分の可能性を信じて挑戦し、成長できる環境づくりを目指していきます。保護者の皆様、地域の皆様と力を合わせ、子どもたちの未来をともに支えていきます。本年もどうぞ、変わらぬご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

学年活動紹介 ～2年生～

【音楽会】

音楽会では初めて合唱と合奏に挑戦しました。合唱ではパート分け、合奏では鍵盤ハーモニカのタンギングや指遣いなどに戸惑う児童も多かったですが、授業の他に休み時間も利用して練習を重ね、音楽会の発表を迎えられました。

子どもたちは「今までで一番良い発表ができた！」と大喜びで、手ごたえのある経験になったようです。



【低学年 DASH】

生活科の時間、12月6日の『おちろく音楽祭』に向け、「うごけうごけわたしのおもちや」の学習を生かしたオリジナル楽器作りを行いました。

それぞれユニークな楽器に仕上がり、演奏の際は楽しそうだったり、間違えないように真剣だったり、児童ひとりひとりの個性の出た面白い活動になったと感じます。

来年度は3年生として、総合的な活動の時間の中で、学校や地域と大きく関わります。この活動はそのよい練習となったと思います。

